

「とくしま教育の日」って なあに？

徳島県では、県民の皆様「教育」について考え、
ご理解を深めていただくためのきっかけの日となるよう、
11月1日を「とくしま教育の日」と定めています。

11月1日は
みんなで感動体験！
まなびの丘へ行くんじょ！



とくしま教育の日

まなびの丘 フェスティバル2020

プレ-プレ-

「みつけよう、たのしもう 感動体験 2020 まなびの丘へ!!」

令和2年11月1日(日)、11月3日(火・祝)

徳島県立総合教育センター

(サテライト会場：11月1日 美馬市地域交流センターミライズ)

11月1日(日) 10時～12時

徳島県立総合大学校奨励賞交付式・記念講演

演題『創作のすすめ』として、東みよし町出身の作家 喜多喜久(きたよしひさ)氏が講演！
サテライト会場での参加も可能です。開催後の録画放映を予定しています。

11月3日(火・祝) 13時30分～15時40分

「発達障がい教育講演会」

特別支援教育士スーパーバイザーの川上康則(かわかみやすのり)氏が講演！
お子様と一緒に視聴できるモニター室をご利用になれます。

11月1日(日)～11月15日(日)

講座受講生による「発表」・「展示」

「あせび子ども邦楽教室」をはじめとする各種発表・展示は、
『新しい生活様式』を踏まえて、展示・録画等で学びの成果を発表します。



県立総合教育センター
ホームページはこちら

こちらの「とくしま教育の日」ホームページで
今回、ご応募いただいた、すべてのタイトルを
公開します！

ぜひ、ご覧ください！

平成30年に、「とくしま教育の日」が15周年を
迎えたことを記念し、15年間の本県教育の歩みを
テーマとした記念動画を制作しました！



とくしま教育の日
ホームページ

YouTube



発行 徳島県教育委員会教育政策課

100字で語ろう!

「WITHコロナ」時代の新しい生活

受賞作品



令和2年度 とくしま教育の日

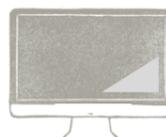


最優秀賞

留学気分が味わえる授業

はらだ せな
徳島県立川島高等学校 2年 原田 世菜 さん

最新のIT技術を使って海外の学校とコミュニケーションをとって一緒に授業することで、クラス全体が留学したような授業が受けられる。習慣や文化を留学しなくても学ぶことができると思います。



 **感染予防を積極的に楽しむ**

本県では、県民の皆様へ教育について考えて、御理解を深めていただくためのきっかけの日となるよう、11月1日を「とくしま教育の日」と定めています。

今年度は、「100字で語ろう！『WITHコロナ』時代の新しい生活」と題し、「WITHコロナ」時代における、充実した暮らしを送っていくための工夫やアイデアを募集したところ、各部門を合わせまして、**860点**もの作品が集まりました。

ICTやオンラインを活用

応募作品では、生活の中にICTやオンラインを活用するアイデアはもとより、**感染予防を積極的に楽しむためのマスクや消毒液に関するアイデア、三密を避け屋外で行う給食や授業等の活動、手書きのメモによる交流など、多数の楽しんでためになる工夫やアイデア**をいただきました。

受賞された作品はもとより、御応募いただいた860作品全てのタイトルをホームページに掲載しています。また受賞作品は、今後、県教育委員会の広報紙などに掲載し、たくさんの方にご覧いただけるようにしたいと考えています。

たくさんの御応募ありがとうございました。

小学校部門 優秀賞 (特別支援学校小学部を含む)

青空給食

とくながゆい
阿南市立中野島小学校 3年 徳永 優衣 さん

天気の良い日は、みんなで外で給食を食べたらどうかな。木かげで一人一人しきものをして、少し離れて食べる。育てた朝顔やハウセンカをながめながら食べるのもいいな。へちまの緑のカーテンの下で食べてもステキ。

小さな演奏会

にしあおい
小松島市立坂野小学校 6年 西 葵衣 さん

各学年で一曲ずつ演奏する演奏会をひらきたいです。マスクをはずさずにできる楽器を使い、元気がでる曲を演奏することで、完成したときの達成感をあじわったり、みんなをはげますことができます。

テレビ朝会でテレビ主演

ゆかたはる
徳島市立千松小学校 2年 油形 晴 さん

毎週月曜のテレビ朝会に校長先生だけでなく児童も一緒にでる。そのクラスの目標を言ったり特技をひろったり、校長先生にインタビューしたり。校長先生と仲良くなれるし、テレビに出れるのは緊張するけどうれしい。

中学校部門 優秀賞 (特別支援学校中学部を含む)

やっぱり食事は 楽しくなくちゃ!

おしまわたる
徳島県立川島中学校 2年 尾嶋 航 さん

食事は相手の顔を見て話しながら食べるのが楽しい。感染を防ぐため、同じ方向に向き横についたてを立てる。正面に鏡を用意し、鏡に映る互いの顔を見ながら食べる。こんな時代だからこそ人の関わりを大切にしたい。

出会える未来の修学旅行

くにかたあずさ
阿南市立阿南中学校 1年 國方 関催 さん

オンラインや手紙で色んな県の中学生と自分の町の良い所や好きな場所を紹介し、交流をしておいて、コロナが収束し自由に旅行に行けるようになったら、お互いの町に修学旅行として訪ねる。

自然の力に励まされ

くわはらまかは
徳島県立川島中学校 3年 乗原 真果葉 さん

自粛期間中に花を育て始めた。普段なら忙しく世話をする時間もないが、今は毎日成長を見ることで元気がもらえる。withコロナで暗く落ち込む気持ちを色鮮やかな花々が励ましてくれる。生活に新しい色どりを。

高等学校部門 優秀賞 (特別支援学校高等部を含む)

メモでつながる校内掲示板

しちじょうりん
徳島県立川島高等学校 1年 七條 凜 さん

友達や先生ともっと交流したい。誰かに聞いてほしい事をメモに書き、掲示する。ペンネームを使えば誰でも書きやすい。メモに他の人がコメントを書き、交流を図れば、会話せずとも仲が深められると思う。

今だからこそ 世界と交流の輪を

のぐちまなか
徳島県立川島高等学校 1年 野口 愛加 さん

今の状況では、海外へのホームステイや留学は危険です。だから交流をしないのは残念だと感じます。リモートを通して海外の学校の生徒と繋がり、話やゲームをして楽しむ中で語学を学べば、一石二鳥かもしれません。

「地元PR合戦 徳島-夏の陣-」

ふじいちかぜ
徳島県立川島高等学校 3年 藤井 千風 さん

日本各地から徳島の大学へ進学した大学一年生が、自分たちの地元のPRするプレゼンを行い、専用のサイトにアップし、それを見た中高大学生がコメントや評価をし、その総数で競い合う。大学生の繋がりの場にもなる。

一般部門 優秀賞

未来の職業を見つけよう。 選択肢は多いほどGood!

おおにしたかし
大西 孝司 さん

昼食時間帯を活用して、いろいろな職業について知識を深めよう。一日一職業、10分ほどの動画にまとめて仕事内容ややりがい、必要な資格取得の道筋など紹介。県内の仕事を中心に構成し、将来県内で働く若者を育成。

『オンライン読書会』

さいじょうつばさ
西條 飛翔 さん

図書館や公民館、学校のホームページ上に本の読み聞かせ動画の公開。自粛により1人の時間や人と話さない時間が多いので、この機会を利用して本に親しみ、言語活動や創造力の充実が成せる環境づくりを目指す!

つなげよう! つながる「メッセージ」

やすともくにひと
安友 国仁 さん

臨時休業中、廊下にホワイトボードを出しました。児童がいなくて教職員は元気が出ません。日々、思うこと・感じることをボードに書きました。話すのとは違う伝わり方。家にも職場にもメッセージボードはいかがかな。